



輝んで新春の寿ぎを申し上げます

どんなに苦しい時節であっても太陽は同じように私たちを照らしてくれます。心が暗くなったら感じたら心の窓を開けてみてください。明るい光が差し込んでくれますように。

(みやき町 猪口 寛)

発行所
佐賀県保険医協会
佐賀市駅前中央1-9-45
(大樹生命佐賀駅前ビル4F)
電話 0952(29)1933
FAX 0952(23)5218
HP <http://saga-doc.jp>
✉ hoken-i@star.saganet.ne.jp
購読料 1部 200円
送料込 年間2,400円
(会員の購読料は会費
に含まれています)

協会会員数
医科 660人
歯科 330人
合計 990人
(11月30日現在)

主な記事

- ・新春すいそう……………2~7面
- ・医科研究会「不眠症治療戦略」……………7面
- ・経営税務「今年の確定申告の注意点」……………11面
- ・「慰労金・支援金」申請の締め切りが延長されました!……………12面
- ・6歳未満の乳幼児への加算点数について……………12面



会長 藤戸好典

ワクチン接種に大きな期待

皆さま明けましておめでとうございます。
2021年の新年をまさかこのような状況で迎えるとは、まったく誰が予想できたでしょうか。世界中に大拡散した新型コロナ感染症ですが、さらにイギリスを中心として感染力の強い変異株が発見されています。しかし重症化率には変化がないといふことではありますホッと一息と思つたのですが、それでも多くの感染者が出るということとはやはり重症者も増加するということです。ありますから、感染者治療に従事されておられる世界中の医療従事者のご苦労は想像をはるかに超えた厳しい状況と思われます。われわれも最大限の感染防御に徹し、最前线の医療従事者にご迷惑を掛けない日常を行つて、一人でも感染者を増加させないように努力していましょう。

すでにワクチン接種がイギリス、フランス、アメリカ、ロシア、インド等で開始されました。日本においても早ければ2月下旬

から開始されると聞いております。コロナ以前の日常を取り戻すには1年以上かかるでしょうが、徐々に感染拡大が減少していくことは確かであります。昨年は、平凡な日常生活がなんと素晴らしいことなのかと改めて実感させられた年であります。
さて今年は東京電力福島第一原発事故から丸10年を迎える年であります。巨大地震と巨大津波とともに発生した日本史上最悪の原発事故はいまだに原因が明確されず、原子力発電所の解体も汚染水問題も、さらには使用済み核燃料問題も遅々として進んでおりません。生まれ育った故郷に帰れない方々はいまだに5万人以上いるのです。原子力村の巨大な権力が再生可能エネルギー政策の促進を良しとしないのでありますから、地震大国のこの日本が、世界から取り残された原発大国としておぞましくも存在し続けているのは恐ろしい限りであります。

今年は丑年。一步一歩確実に前進していくましよう。会員の皆様方のご多幸を心より祈願いたします。

